

◎市長（作野広昭君）

スマートシティの実現に向けたまちづくりについてであります。本市は霊峰白山から流れ出す手取川水系の豊富な水を利用した水力発電所が数多くあります。また、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの導入にいち早く補助制度を設け、環境負荷の軽減に努めてきたところであります。

スマートシティのあるべき姿は、行政や企業だけが取り組み、市民に提供するものであってはならず、市民がみずから住む町の環境について、将来あるべき姿を考えるものであると思います。

御質問の中にコンパクトシティの推進がありましたが、白山市都市計画マスタープランにも明確に記載しており、効率的なまちづくりに向けて積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

その中でスマートシティを掲げた新たな宅地開発におけるまちづくりの動きがあれば、行政としてどのような支援ができるか検討してまいりたいと考えております。